

国土交通経済（平成19年12月・20年1月分）の概況

【公共工事受注（1月）】

～総じて低調に推移している。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成18年10-12月期 前年同期比 12.5%減少、平成19年1-3月期 同 6.7%減少、4-6月期 同 0.0%増加、7-9月期 同 8.5%減少、10-12月期 同 3.8%増加の後、平成20年1月 前年同月比 12.8%増加となった。

【住宅着工（1月）】

～おおむね持ち直している。

←新設住宅着工戸数は、総計 86,971 戸で前年同月比 5.7%減少（7ヶ月連続）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成18年10-12月期 1,322 千戸、平成19年1-3月期 1,239 千戸、4-6月期 1,270 千戸の後、改正建築基準法施行の影響もあって、7-9月期 799 千戸、10-12月期 961 千戸、平成20年1月 1,187 千戸となった。

【民間非居住建築物着工（1月）】

～持ち直しの動きがみられる。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成18年10-12月期 前年同期比 0.3%増加、平成19年1-3月期 同 7.1%減少、4-6月期 同 15.9%増加の後、改正建築基準法施行の影響もあって、7-9月期 同 39.4%減少、10-12月期 同 15.7%減少、平成20年1月 前年同月比 13.4%減少となった。

【貨物輸送（12月・1月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積）は減少、鉄道（コンテナ）及び航空は増加となった。

←トラックは、特積が12月前年同月比 2.4%減少（3ヶ月ぶり）、一般が12月同 1.4%増加（3ヶ月連続）となった。

←鉄道は、車扱が1月同 1.7%減少（2ヶ月連続）、コンテナが1月同 1.8%増加（2ヶ月ぶり）となった。

←航空（11月）は 1.2%増加（11ヶ月連続）となり、増加が続いている。

（2）国際輸送

～海上貨物（金額）は増加が続いているが、航空貨物は輸入が減少となった。

←海上貨物（金額ベース）は、輸出が1月前年同月比 9.9%増加（50ヶ月連続）、輸入が1月同 13.0%増加（4ヶ月連続）となり、増加が続いている。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が1月同 2.4%増加（30ヶ月連続）、輸入が1月同 2.9%減少（2ヶ月連続）となった。

【旅客輸送（12月・1月）】

（1）国内輸送

～鉄道は増加、航空は減少が続いている。

←鉄道は、JRが12月前年同月比 1.5%増加（23ヶ月連続）、民鉄が12月同 1.1%増加（34ヶ月連続）となり、増加が続いている。

←航空（9社）は、幹線が1月同 0.6%減少（2ヶ月ぶり）、ローカル線が1月同 4.8%減少（4ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社3社）

～増加が続いている。

←1月前年同月比 0.5%増加（8ヶ月連続）となり、増加が続いている。

【観光（1月）】

～訪日外客数は増加、出国日本人数は減少が続いている。

←訪日外客数は1月前年同月比 15.2%増加（23ヶ月連続）、出国日本人数は1月同 3.2%減少（9ヶ月連続）となり減少が続いている。

～旅行取扱額は増加が続いている。

←主要63社の取扱額は、国内旅行が1月前年同月比 3.4%増加（3ヶ月連続）、海外旅行が1月同 1.3%増加（6ヶ月連続）となり、増加が続いている。